

今月の聖句  
いと高き所には栄光神にあれ  
地には平和、み心に適う人にあれ

ルカによる福音書 2章 14

さて教会の暦は普通の暦と違い、クリスマスは4週間前の日曜日から新しい年となります。クリスマスの心の準備をする事から一年が始まります。子どもたちはクリスマスに向けてページェントの練習を始めました。一生懸命に台詞を覚え、歌を歌ってイエスの誕生の出来事を劇にして披露します。是非頑張っている子どもたちを見に見てください。今月の聖句は、野原で羊の番をしていた羊飼いたちに語られた天使の言葉です。暗闇の中に突如現れたのは天使の大群。光り輝く中で天使たちが叫んだのです。神話ではありますが、単なる物語ではありません。深い意味がここにはあります。この出来事が起こったのは今から2000年も前のこと。700年も前に国を滅ばされたイスラエルの人々は支配者は変わりますが圧政に苦しみます。神は救い主を送る約束をし、それを人々は信じていました。そんな時代の出来事です。なぜこのような話が伝えられているのか、ルカが何故こんな記事を書いたのかを考えてみましょう。

## 羊飼いたち

のどかな野原で放牧をしている姿が描かれていますが、当時の羊飼いは賤業、人々はやりたくなかった仕事のひとつだったようです。多くの町の人からはさげすまされ、夜盗のように思われていました。しかも危険が職業でもありました。自分たちは生きるのに精一杯。救われることもなく全くの暗闇の中で、一条の光も見えないと思っていたのです。そんな暗闇に光が輝いた。神は社会の終焉におかれた人々を見捨てることはありません。どんなに自分の人生は暗闇だと言ってもそこに必ず光が輝く。だから安心しなさい。そんな希望のメッセージです。地上に平和がやってくる。欠けることのない、すべての人が見捨てられることなく、喜びに満たされる世界がやってくる。神の思いに応じて生きて生きなさいと天使は神の言葉を伝えます。



I come to proclaim  
good news to you

## 三人の博士たち

博士とは言われていますが、占星術を生業としていた異国の人。賢者と言われることもあります。ガスパール、メルキオール、バルタザールと名前が伝えられています。絵画など

を見るとのガスパールは老人、メルキオールは青年。バルタザールは壮年と なっています。彼らは黄金、乳香、 没薬を献げたとなっています。黄金 は王位を、乳香は神に献げられる薫 香、没薬はミルラと言って死者の防 腐剤に使われた物です。この捧げ物 を通して、生まれてきた赤ん坊は王 であり、神と等しいものであり、死 を通して私たちを救う方。私たちの ために十字架に架かられた方である と言うことを伝えたいのです。東方 の異国の人が、それも占星術をする ような神を神ともしない人々が幼子 の前で跪く。神の救いは神を信じない、 異国の人にも、そして年齢も性別 も関係ないと言うことを現わして います。

#### マリアとヨセフ

ヨセフはダビデ王家の血筋の人だっ たと伝えられています。聖書には救 い主はダビデの子孫から現れると。 伝えられているので、イエスこそが 救い主であるということを証明する ためにはダビデ家の末裔だと言う必 要がありました。マリアは特別に優 秀で有名であったかどうかは分かり ません。貧しい家庭の、村の小さな ごく当たり前の普通の女の子が神の



Blessed are you among women

子を宿す大きな 務めを与えられ ます。神の選び 出しは不思議で す。この世の権 力者や、優秀で 上に立つ人を中

心に選ぼうとはしません。ごくごく 普通の人。神のご用をしてくださ い。神の思う世界のために働いてく ださい。私たちは呼びかけられてい ます。そんな時、私はそんな器では ないと言う必要はありません。神は 小さな存在を大切にされます。神は 圧政に苦しんだ小さな人々を、好きか ら遠いとされた人々を大切にしまし た。聖書のルカとマタイによる福音 書にイエスの誕生物語が伝えられて います。一度読んで見ると面白い発 見があるかも知れません。

## 八王子復活教会のクリスマス礼拝

12月22日 降臨節第4主日

聖餐式 7時30分 10時30分  
夕の礼拝 16時

10時半の礼拝後クリスマス祝会

12月24日 降誕日前日 クリスマスイブ

聖書と聖歌の礼拝 19時

聖餐式 23時30分

12月25日 降誕日 クリスマス

聖餐式 7時30分 10時30分

どなたでもご参加できます。  
皆様の参加をお待ちしています。  
ご一緒に救い主の降誕を  
お祝いいたしましょう。

